

空知南組組報

## KUNAN



覚法山 蓮教寺 (寺院紹介はP6)

念仏はいのちなり

念仏はまことなり

血吹き

涙あふるる

暗き世に

わが無碍光は

されど

その力にては

消えざりき

(安楽寺とび地境内のがま)

# 団参旅行記

―方行寺住職

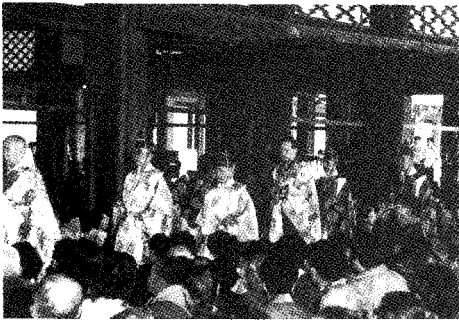
坪井俊諦―

去る4月4日より待望の400年記念法要が厳修され、連日6千人を越える参拜者で賑わいました。例年のない遅い春の京に、ソメイ吉野の桜があふれんばかりの白い花を満開にして、我々一行を迎えてくれました。

4月7日前夜からの強い風雨も明け方には小雨模様に変わり、集合時刻の午前8時半にはすっかり上がり、全国各地より大勢の門信徒が本山境内地を埋め、わが空南組420名の顔ぶれも白州の前に揃い、定刻入堂、午前10時行事鐘とともに第十一代顕如宗主400回忌法要並寺基移転400年記念法要が厳修されました。お勤めは「正信念仏偈作法」にて全員唱和、空南組より結衆に願王寺住職、列

衆に永福寺、唯専寺の各住職が出動され、一段と花を添えました。

思うに、400年前護法に生きた人々を偲び、苦難の歴史をくぐり抜けた法灯に遇えた喜びと、多くの先達の方々のおかげで現在の私にお念仏が届いてくださっている事を思うと、本当に有り難いご縁と強い感銘にこころを打たれました。



# 法要参拝の後

―報恩寺住職

辰田真正―

「念仏はいのちなり 念仏はまことなり 血吹き涙溢るる 暗き世に わが無碍光は されど その力にては 消えざりき」宮崎

県北諸郡山之口町「田島かくれ念仏洞」碑文より(安楽寺とび地境内のがま) 我々は法要参拝の後南九州に向かった。これからは

観光と言うよりも、「いのちの念仏」を求めての旅であった。そこは宮崎県北諸郡山之口町、安楽寺(佐々木芳麿住職)であった。そこはかつて薩摩藩

に属し、薩摩藩は慶長2年(1597)から明治9年(1876)9月5日に至る297年間キリシタン、法華宗と共に厳しい念仏禁制の藩政をしいた。それは冒頭の碑文に「血

吹き涙あふれる」と表現したほどの厳しい弾圧を伴うものであった。

この中に、念仏は力強く生き抜いた。表立って念仏できぬ、ご本尊は拝めぬ、聴聞もかなわぬ、一向宗徒は直ちに斬首の脅迫に、念仏は「がま」と呼ばれる洞窟に栄えた。正に血と涙の信心を守る、武力無き一揆であった。何の遠慮もなく念仏申すことのできるは嬉しい限りだ。



# 平成三年度

## 定期組会報告

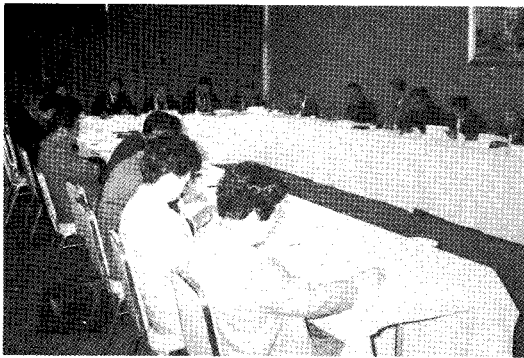
去る4月30日午後4時より、岩見沢市ホテルサンブラザに於いて、空知南組定期組会が開催されました。この組報をかりて組会の報告をさせていただきます。

組会開催に先立ち基幹運動推進委員会、協議委員会の手続きを踏ませて頂きました。

今定期組会は開会の辞に引き続き、組長・川原信明氏挨拶に始まり、議長・辰田真正氏四国常例布教出講の為、副議長・名和健成氏が議長席に座り、出席寺院二十二ヶ寺、門徒代表五名によって審議がなされました。組長業務報告、基幹運動推進委員会報告、平成二年度会計収支報告、平成二

年度会計監査報告（霊山信成氏）と報告事項について質疑がなされ、組長業務報告に対し教区組長会に於いて討議された護持口数見直し等の推移に関する質問がありました。

審議事項では、平成三年度事業計画案・平成三年度予算計画案について審議がなされ、予算案に対して、収入の部のうち教化費の内容及び収入の部、予備費について活発な議論が交わされました。教化費の予算をもう少し前年度決算に近づけることができないのか、予備費に関しては、その額が大きすぎるのではという意見が出され、皆様との意見交換の後ご理解を頂き、



満場多数の拍手をもって原案どおり可決いたしました。最後に、安田正氏（長沼・誓報寺）より各寺御住職に対し、組会に出席する門徒代表をもっと多く出席されるよう努力していただきたいとの要望発言がありました。御門徒代表の出席勸励に力を入れていただきましたと思います。

組会の後、ホテルサンブラザ太陽の間に於いて懇親会が催され、和気合々の内に全日程を終了致しました。

橋本タケ様

おくやみ

橋本タケさま（岩見沢市朝日町・朝信寺坊守）、昨年十二月九日、入院中の札幌の病院で、六十七歳を一期として、ご往生の素懐をとげられました。翌十日、葬儀が執行されましたが、折悪しく、住職は交通事故の為入院中で、葬儀に参列出来ず、遺族、門徒、有縁の方々と共に、悲しみの中に葬送がなされました。朝日町で一寺を建立し、開教に着手された住職をよく扶け、門徒の教化、寺門運営の為に尽力されましたが、開教の苦勞は並大抵のものではなく、筆舌に尽くせぬものであったと推察致します。その中であって、いつもお念仏に支えられ、励まされ、強く明るく生き抜いていかれたご生涯に、唯々合掌、お念仏申すのみであります。

法名 浄薫院釋尼妙諦

皆で作った

影絵劇「やぶ」

日校連盟 天野敦子

「影絵、やってみない」  
「人形劇は観たことがあつても、影絵劇って子供達観たことないよネ」「やってみよう!!」ということので日校連盟で影絵劇を制作する事になりましたが、殆どのメンバーが影絵を観たことがないという状態からのスタートだったのでした。幸いにも札幌別院の生土さんが全面的に協力してくだ



さり一から十まで文字通り手取り足取りのご指導をいただくことができたことは本当に有りがたいことでした。しかし何分にも始めてのことばかりで、舞台の中での中腰の姿勢に耐えきれずひっくりがえったり、セリフ覚えが悪かったりと前途の多難さに「とんでもない事を言い出してしまった」と後悔することもしばしばでした。生土さんも何度も堪忍袋の緒を繕ったことでしょう。そんな苦労の中、完成していく作品の光と影の美しさにみんな魅せられて行ったのでした。別院に通った三ヶ月の日々は大変ではありましたが、「お母さんそんなに出かけていたら今にお父さんに離婚されちゃうよ」と言う子供の心配をよそに楽しいものもありました。皆で力を合わせ一つの目的に向かう素晴らしさ、お手伝い下さった方、差し入れしてくだ

さった方、周りの方達に支えられて出来た影絵劇「さぶ」です。この作品一つで終わりたくないと思えてい

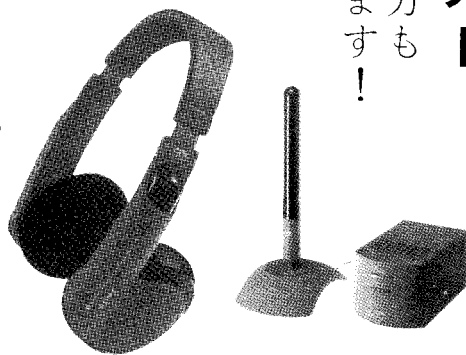
知っ得コーナー

耳の不自由な方も  
法座に参れます！

長寿社会になるとともに、身体が不自由なおじいちゃん、おばあちゃんが今後より一層増加していく時代になり、お寺でもその対応に迫られています。そんな中で今回耳よりな情報をお届け致します。

『ご法話をヘッドホンで』  
耳の不自由なお年寄りの方へ、お説教をコードレスヘッドホン（コードがありません）で聞けばクリアに音声を取り取ることができ、音量も耳元で調整できます。補聴器を使用している人が従来雑音が入って聞き取りづらいという事がなくなり

る面々です。どうぞこれからも宜しくお願い致します。



ました。

ヘッドホンを増すだけで何人もの人に対応することもでき、受信距離も7mと大方の本堂に使用できると思っています。

○ヘッドホン+

発信ユニット

¥22,000

○ヘッドホンのみ

¥10,000

◆ちよっといい話し◆

☆美唄・正教寺で1月10日次男誕生。命名 淳心《じゅんちゃん》と呼んでください》

☆由仁・本覚寺も負けじと男子出産。5月20日産みだてのほやほや。

跡取りができ、寺族、門信徒の慶びいかにばかりか。おめでとうございます。

命名 光慈(こうじ)《こうちゃん》と呼んでください》

☆長沼・誓報寺では来る6月10日、前門様をお迎えして開教百年の慶讃法要が厳修されます。先人の苦勞を偲びながら、益々のご法義繁盛されます事を心より念じ申し上げます。

また、記念行事として、7月14日町民会館を会場に講演会が開催されます。

講師は女優の浜美枝さんです。講題は「あえてよかったです」です。

午後1時30分より開演。入場無料。

□3組合同仏青 □□

□□ 研修会開催！□

3月16日、空北・留萌・空南組合同の仏青研修会が空北組の主幹で、赤平市常照寺に於いて開催された。形式的な研修会から、青年層感覚にマッチした研修会への移行が強く感じられる企画であった。永江雅俊氏を講師に、問題提起を兼ねた法話の内容に応じ、地元のアマチュアバンドがオリジナル曲を演奏するという、過去には例のない形式であった。約70名の参加者(空南より20名)には、サウンドリズムを通して、おみの



りに触れる貴重なひとときであった。しかし、基幹運動の課題である聞きっぱなしという現況は変わらず、交流の場や時間的な調節と

いう企画の内容も含め、今後の活動展開にも、あらたに考察していかなければならない課題である。

空南会結成30周年記念講演会日程のご案内

すでにご案内のとおり記念講演会は下記の日程で行います。たくさんの方々のご来場を心よりお待ちしております。

午後1時	会場
1時30分	開会式
2時	山田博道師講演
2時40分	休憩
2時55分	玉川良一師講演
4時30分	閉会式

※ 尚、当日午後6時より岩見沢平安閣に於いて記念祝賀会を開催致します。改めてご案内申し上げますがご参加くださいますようお願い申し上げます。

日校一泊研修会

とき 7月6日～7日  
 ところ 砂川少年自然の家  
 会費 ¥1,500 程度(未定)  
 対象 小・中学生  
 内容 ナイトハイキング  
 ゲーム等

Bブロック僧侶研修会

とき 7月8日～9日  
 ところ 滝川・ホテルスエヒロ  
 講師 豊島学由(中仏講師)  
 会費 ¥12,000(宿泊)  
 ¥8,000(当日のみ)

今回の  
新しがりやさん

ーもしかしたら髪か

よみがえるかも？ー

今回は、「角質細胞美容法」をご紹介します。これは「C ACジャパン」という会社の石鹼・ローション・シャンプー・パックなどを使って、皮膚細胞そのものを活性化させ、美しい素肌・健康な髪を取り戻すというものです。

どれも弱酸性・アミノ酸配合・無添加物の自然派で、特に男性の頭髮の問題、女性の美顔関係、赤ちゃんの肌のトラブルなどに効果があるようです。

実際に使用している人に聞いてみました。

①男性 A

シャンプー・ヘアパック

使用

「生え際が心許なかったのですが、使い始めてから抜け毛が減り、少しづつ髪が

毛が復活してきたような気がします。」

②男性 B

シャンプー使用

「猫っ毛だったのが、張りのある髪になり、黒く濃く見えるようになりました。」私も実際にシャンプーを使ってみた結果、髪の毛の量はともかくフケは非常に少なくなりました。

お悩みの方は、一度試してみてはいかがでしょうか。お近くの薬局・美容院・美容院でお求め下さい。

▷シャンプー	・・・90包	3,000円
▷ヘアパック	・・・	10,000円
▷洗顔パウダー	・・・90包	3,000円
▷ベビー石鹼	・・・75包	3,000円
▷化粧水	・・・	3,000円

◆寺院紹介◆

覚法山 蓮教寺沿革

明治二十八年十月

蓮池雲嶺師、真宗本願

寺派説教所創立

明治三十九年三月

寺島義慶師、二代目住

職に就任

明治四十年十二月

寺号公称を受け、峰延

山蓮教寺と号する

明治四十四年八月

山号を覚法山と改める

昭和十七年三月

山崎善成、三代目住職

に就任

昭和四十八年八月

本堂再建落慶法要

昭和五十八年八月

山崎賢成、四代目住職

に就任

▲取材メモ▼

住職に峰延町の名物、観光をたずねましたところ、しばらく考え込み「ないな」との答えでした。やはりこの町の名物は前号で紹介した『どじょう汁』より他はないでしょう。是非報恩講に参詣して名物の味を、賞味下さい。

編集後記

本当に今年には記念すべき年です。本山では四百年の二大法要が営まれました。組内では開教百年を迎える寺院があります。若手僧侶の集まり空南会は三十周年の記念講演が開催されます。我が組報は記念すべき第十号が皆様のお手元に送り出されました。

「ローマは一日にしてならず」一日一日の積み重ねが大切なんです。しかしまた、私が第百号の組報を受け取る時？私は八十三歳、この世にいるやら、いないやら。

仇し野の露 鳥辺野の煙

(Y・H)

一九九一年六月一日号

○編集 空知南組

基推委広報部

○発行所

空知南組々長事務所